



はじめに

PROLOGUE デジタル義歯の種類

CHAPTER1

そこが聞きたい! 先駆ユーザーの生の声
デジタル義歯の「うまみ」とは

1. デジタルデンチャーのここがすごい!

1. デジタルテクノロジーが総義歯技工のハードルを劇的に下げる
2. デジタル義歯ならではの4つの特徴

2. 1週間で完成可能! デジタル義歯のワークフロー

1. 従来法とデジタル義歯のワークフローの違い
2. 従来法との決定的な違いをデジタル義歯のワークフローで見てみよう
ダイジェストで見る! DENTCAソフトウェアによる3Dプリント義歯のワークフロー

3. [まとめ] アナログ VS デジタル! デジタルの優位性はどこにある?

1. 作業効率が向上する
2. 納期を短縮できる
3. 調整回数を短縮できる
4. 義歯の高い品質を確保できる
5. 維持力(吸着力)を再現できる
6. 患者の満足度が向上する

CHAPTER2

スキャナー・ソフトウェア・造形法はどれを選ぶ?
デジタル義歯の導入に必要な基礎知識

1. イントラオーラルスキャナーとラボスキャナー、どちらを選ぶ?

1. 【口腔用のハンディスキャナー】イントラオーラルスキャナー
2. ラボスキャナー

FOCUS どのスキャン法をどう活かす? 4つのスキャン方法の利点と欠点を比較してみると...

Scanning Method #01 IOSでの口腔内の直接スキャン

Scanning Method #02 石膏模型のスキャン

Scanning Method #03 印象体の直接スキャン

Scanning Method #04 IOSとラボスキャナーによるハイブリットスキャン

2. 各種デザインソフトウェアは何を選ぶ?

1. 3shapeのデンチャーソフトウェア
2. exocadのデンチャーソフトウェア
3. DENTCAのソフトウェア

FOCUS 各種ソフトウェア誌上体験

3shapeのソフトウェアによる義歯デザインの実際とポイント(印象の直接スキャンの場合)

3shapeのソフトウェアによるデジタル模型の製作とゴシックアーチ装置付き閉口印象用トレーのデザインの実際とポイント

DENTCAソフトウェアによる義歯のデザインの実際とポイント

3. ミリング法と3Dプリンティング法の違いと使い分け方

1. ミリング法
2. 3Dプリンティング法
3. ミリング義歯と3Dプリント義歯の使い分け方

CHAPTER3

コピー義歯・治療用義歯・最終義歯
どの方法で製作するのが効率的?

1. コピー義歯の製作には3Dプリンティング法

1. コピー義歯こそもっとも簡単なデジタルの活用方法
2. 使用スキャナーはラボスキャナー!
3. コピー義歯の造形は3Dプリンティング法!
4. ティッシュコンディショナーとの接着を強固にする表面処理方法

2. 治療用義歯の製作には3Dプリンティング法

1. 難症例にこそ使用したい治療用義歯
2. 治療用義歯には3Dプリント義歯が有効

LET'S TRY! 試適時または治療用義歯で顎位の修正を行う方法

LET'S TRY! 試適時または治療用義歯で粘膜面の修正を行う方法

3. 最終義歯の製作にはミリング法

1. 最終義歯の製作はミリング義歯で!
2. ミリング義歯のワークフロー
ミリング義歯を審美的に見せる研磨テクニック

4. 歯科技工所で製作してもらうための連携法

1. 歯科技工所が3Dプリンターやミリングマシンを所有している場合
2. 歯科技工所が3Dプリンターやミリングマシンを所有していない場合

CHAPTER4

患者にあわせた使い方で質と満足度をUP!
デジタル義歯の利点を活かした活用法

CASE 1

- 治療に必要なトレーニング期間への理解が得られなかった患者
- まずは安価な3Dプリント治療用義歯で協力度と適応を確認し、最終義歯を製作

CASE 2

- 新義歯で「酢だこを食べられるようになりたい」という患者
- 3Dプリント治療用義歯にて最終義歯に人工歯排列位置などの情報を容易に反映させた

CASE 3

- 下顎に義歯を入れて2年後、上顎も義歯となった患者
- ミリング義歯をインプラントオーバーデンチャーに活用

The Age of
Digital Dentures想像以上に
パーフェクトデジタル
デンチャーの
時代がやってきた

著 山崎史晃

印象時よりも
完成義歯の吸着が劣る義歯内面の調整に
時間がかかる咬合調整に
時間がかかる

デジタルで、これらの問題を解決しませんか?

《下顎吸着義歯のマスター》である著者・山崎史晃先生が、
従来法よりも短時間で高精度の義歯を安定して製作するノウハウを大公開!
デジタルならではの「うまみ」をどう臨床で活かし切るか、この1冊ですべてがつかめます!

The Age of Digital Dentures

想像以上に
パーフェクトデジタル
デンチャーの
時代がやってきた

* 山崎史晃



個人トレーから治療用義歯、最終義歯まで
すべての次元が変わった!
この1冊で導入から臨床応用のコツまですべてがわかる



A4判 120ページ

定価(本体価格 7,500円+税)

ISBN 978-4-909066-58-9 C3047

注文票

品名	定価	冊数
想像以上にパーフェクト デジタルデンチャーの時代がやってきた	(本体価格7,500円+税)	



インターアクション株式会社

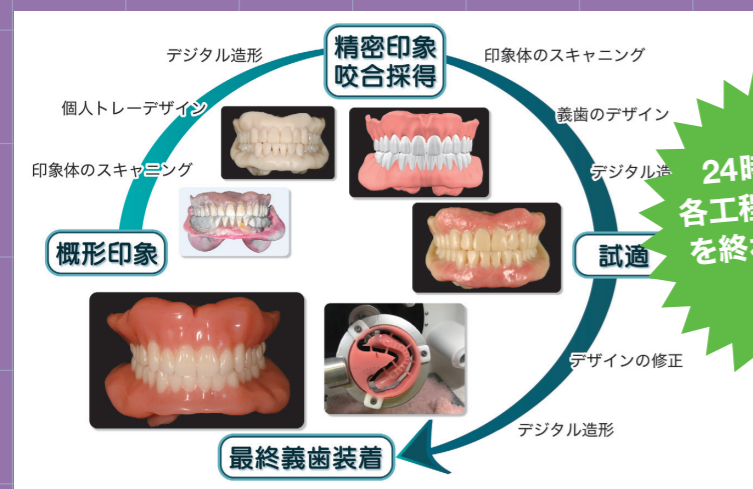
東京都武蔵野市境南町 2-13-1-202

TEL 070-6563-4151 FAX 042-290-2927

https://interaction.jp

デンチャー製作をデジタル化すると何が変わる?

従来型と比較するとここが変わる! **1**
治療期間を大幅に短縮することができる!



24時間以内に各工程の技工作業を終わらせることも可能!

印象体と完成義歯の差はなんと0.1mm以内を達成!

従来型と比較するとここが変わる! **2**
印象体内面だけでなく、
辺縁も高い精度で再現できる!

実際に使用して、違和感や審美面のフィードバックも得られる!



従来型と比較するとここが変わる! **3**
デジタル試適用デンチャーは食事ができる!



従来型と比較するとここが変わる! **4**
デジタルデンチャーは再製が容易にできる!



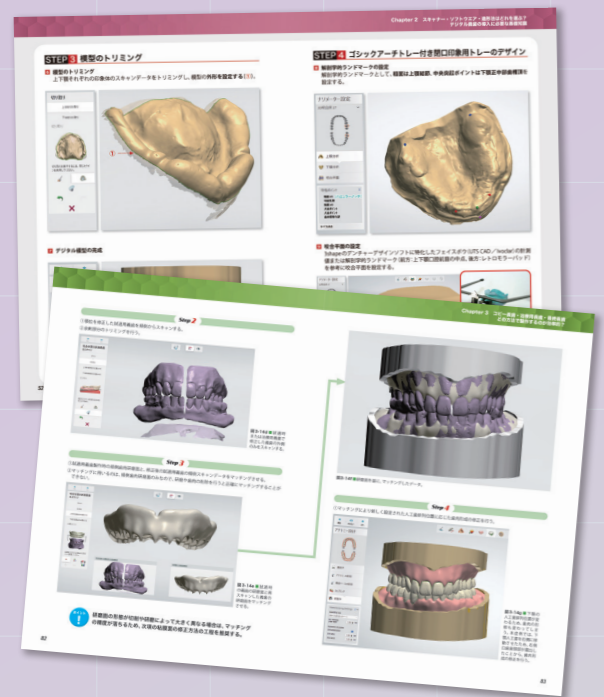
データさえ保存していれば、すぐに新たな義歯を提供できる!

こんなに魅力的なデジタルデンチャーを臨床応用しない理由がどこにありますか?

本書は、従来型にはないデジタルデンチャーならではの臨床的メリットとポイントを解説しています!

本書の特徴 ①

実際に操作しているような臨場感で製作時のポイントがつかめます!



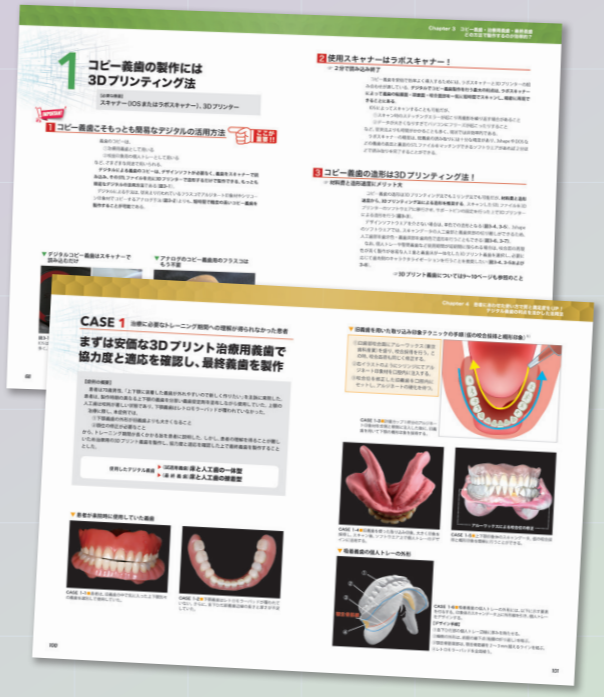
本書の特徴 ②

これから導入する先生向けにスキャナーやソフトウェア・プリント&ミリング機器の違いと選び方がわかる!



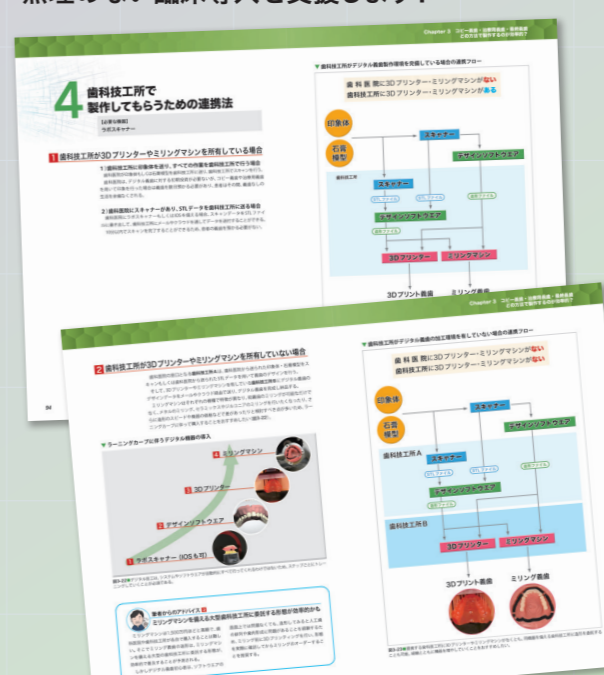
本書の特徴 ③

どんなシチュエーションで有効なのか、どんな症例から使い始めるといいのかがわかる!



本書の特徴 ④

機器をすべて所有していなくても大丈夫! 手持ちの機器&歯科技工所との上手な連携法で無理のない臨床導入を支援します!



著者紹介



山崎史晃 先生
富山県射水市・やまざき歯科医院 院長、歯学博士
1995年 福岡県立九州歯科大学 卒業
2002年 やまざき歯科医院 開院
2017年 大阪大学大学院 卒業・歯学博士
2019年 日本有床義歯学会 副会長
2021年 ISIS (金沢医療技術専門学校) 歯科技工学科非常勤講師
Abe's下顎吸着義歯インターナショナル チーフインストラクター

あなたの想像をはるかに超えているデジタルデンチャーを **今すぐ臨床応用してみませんか?**